

はたはた

千葉 良一 著

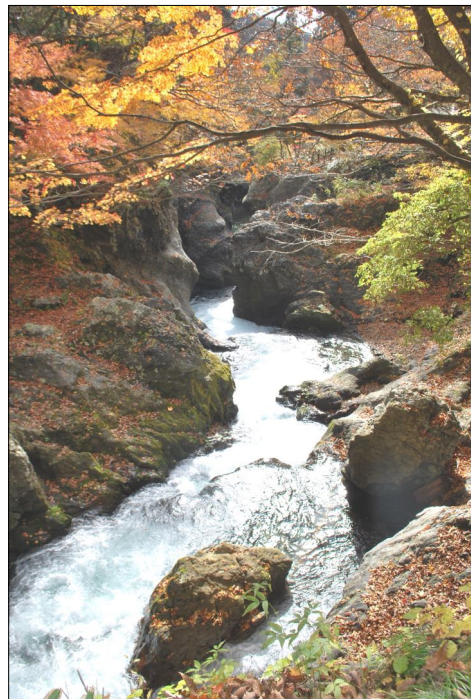
Vol. 12

八峰町関東ふるさと会 会報

2021年9月発行



真瀬溪谷の三十釜



第十三回総会・懇親会

今年もコロナで中止に

八峰町関東ふるさと会会長

戸田 真里



会員並びに八峰町民の皆様方には、日頃より当会の活動に格別のご理解とご厚誼を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年引き続き今年も新型コロナウイルスの勢いは止まらず緊急事態宣言も再延期となり、次々と新型変異株が発見されております。

さて、11月に予定しておりました令和三年度の総会ですが、ご出席の皆様方の安心、安全を第一に考慮し「第十三回総会・懇親会」は「開催中止」と決定させていただきました。友人や仲間との再会を楽しみにされていたことと思いますが、苦渋の決断をご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

総会・懇親会は中止となりましたが、今年も会報『はたはたVol.12』発行に向けて準備を続けてきました。

森田町長、門脇議長はじめ多くの会員の皆様方から寄稿していただき感謝しております。

会報係は忙しい中にありながら、連日のようにメールとクラウドサーバーを駆使して、寄稿文掲載、写真の選択、町の出来事、行事、子供達の様子、広告掲載の準備等、会報の充実を図るべく励んできました。

本日こうして皆様のお手元へお届けすることが出来、大変嬉しく思います。総会は中止になりましたが、会報を通して皆様方の心の交流になれば幸いに存じます。

その他の活動としましては、会員情報管理システム、会計のシステム化、ホームページの充実などの取り組みは、約二年かかりましたが、幹事達の大変な努力によりましてほぼ完成いたしました。

ホームページに関しましては、「八峰町関東ふるさと会」「検索」でいつでもご覧いただけるようになっており、かなりの頻度で更新していきますので新情報満載です。

当ふるさと会の会報『はたはた』は創刊号から全てご覧いただけます。また、掲載記事に対してのご意見やご要望なども投稿していただけます。

帰省が出来ない今こそホームページをご覧になり、会員同士の交流の場として是非ご活用ください。

来年こそは必ず総会が実現出来ます様に幹事一同頑張つて参ります。

最後に八峰町民の皆様、会員の皆様、この会報をご覧の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

関東ふるさと会の皆様へ

八峰町長

森田 新一郎



いつになったら・・・

八峰町議会議長

門脇 直樹



医学や文明が進化している社会で、1年半以上経ってもまだ収束させられないとは思いませんでした。まさに新型コロナウイルス恐るべしです。特に、アルファ、ベータ、ガンマ、デルタ、ラムダ株と、短期間のうちにウイルス自体が変異し強力になっていくのもビックリです。人類と新型コロナウイルスとの闘いは依然として終わりが見えない状況ですが、現在進めているワクチン接種が功を奏し、できるだけ早くいつもと変わらぬ日常が戻ることを願っています。

さて、7月3日、八森峰浜ふくし会主催の「認知症あんしん生活実践塾」というイベントが開催されました。国際医療福祉大学の元教授で竹内孝仁さんという方が取り組んでいる「竹内理論」と呼ばれる認知症対策について、その実践結果を報告し、成果を共有するという内容でした。竹内理論というのは、認知症は、毎日1・5リットル以上の水を飲むこと、十分な栄養をとること、毎日三キロメートル歩くくらいの運動をすること、便秘にならないようにすることの4つのケアを続ければ、認知症の症状が改善し認知症を治せると

いうものであります。

認知症については、先般、認知症を治す世界で初めての「夢の新薬」ができたという報道があり、世界で認知症を治す薬を開発中という現状ですが、竹内理論は、お金をほとんどかけずに認知症を治せるという画期的なものであります。正直なところ、「なぜ水や運動などで」という思いもありますが、今回、本町の「海光苑」の職員が、水や運動などのデータと認知症の症状との関係の実践例を発表しているのを聞いて、認知症の症状が改善したのは事実であると確信しました。施設に入所すれば一生施設暮らしと思う方々がほとんどですが、数か月入所して認知症を治して帰宅し、症状が悪くなったらまた入所して治すという新しい支援システムができると思いました。健康教室や介護予防教室も含めて普及、啓発方法を研究してまいります。今年度も、イベントや行事や祭りなどの中止が相次ぐなど、新型コロナウイルス禍の真只中ですが、ワクチン接種や治療薬の開発により必ず収束することを感じ、将来的に夢と希望がある元気な八峰町づくりに向け全力で頑張ります。

先日、何気なく、渡瀬恒彦氏がタキシードライバー役で主演のドラマの再放送を見ていたら、冒頭で女優の夢破れて故郷へ帰る人へ、【帰る場所があるということ、幸せなことだ。自分が夢を抱いて故郷を捨てても、故郷は決して自分を捨てない。自分は帰る場所があるのだ」ということが人を支えている。そうでなければ人は生きていけないのだろう。】と言った。

一瞬だったので、セリフの正確性については、ちよつと自信がないが、おおよそこのようなことを言っていました。何気なく見ていたので、まさか「おおなるほどな」と思うようなシーンに出会うとは思いませんでした。

しかし、この台詞に一瞬、虚しさを感じてしまいました。コロナ禍において、その心の支えである故郷への帰省も、友人と会うことも、ひどい場合には大切な人とお別れさえも、ままならないのが、今の現状だからです。

来年は元気に会いましょう。来年は一緒に頑張ります。など、昨年は同じコロナ禍においても未来への希望があつた気がします。

ところがあれから1年以上、同じことの繰り返しですから、4度目の緊急事態宣言も発令されたものの、マンネリ化してしまっていて、さほど効果がでる気配もありません。閉塞感漂うこの空気感も致し方ないのかも知れません。

さて、コロナの話ばかりになりますが、当八峰町でも高齢者ワクチン接種が順調に進み、7月からは64歳以下の接種も始まりました。ワクチン接種1つとつても、大都市圏のような混乱もなく、隣近所の方と誘い合ったり、地域の方が声を掛け合ったりしながら、順調に進んできたことは、高齢化率の高い当町にとって、何事にあつても安心で安全であることのように感じています。

ワクチン接種がどのくらい進んだら、故郷へ気軽に帰ることができるようになるのでしょうか。都会で頑張る仲間たちと、いつになったら杯を酌み交わす日がくるのでしょうか。果てしない我慢の日々の中で、会員の皆様は、故郷への思いが募り続けていることと存じます。どうか一日も早くコロナの収束を迎え、皆様と以前と同じようにお会いできる日が来ることを、心より祈念いたします。

八峰白神ジオの恵みプロダクト

ジオ（地球）に親しみ、ジオを学ぶ旅、ジオツーリズムを楽しむ場所がジオパークです。山や川をよく見て、その成り立ちとしくみに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える場所、山と川と海と大気とそこに住む生物について考える場所、それがジオパークです。八峰町全域が八峰白神ジオパークのエリアであり、そこで育て作り上げた八峰町ならではの食の魅力を紹介します。

- ①品名
- ②店名
- ③連絡先



- ①はたはたずし②株式会社 鈴木水産
- ③電話 0120-022-170



- ①白神のめぐみ ②株式会社 山本酒造店
- ③電話 0185-77-2311



- ①洋梨のジャム・かおりのドライフルーツ／ジオっとランチ
- ②果樹農家のレストラン しらかみカフェ
- ③電話 0185-76-3715



- ①ブラックサンドビーチカレー
- ②ダイニング 福八
- ③電話 0185-77-3073



- ①おからドーナッツ／グリーン豆腐
- ②松岡食品 ③電話 0185-77-2024



- ①はっほうサイダー／石川そば
- ②道のレストランはっほう ③電話 0185-76-4455



- ①八峰町内唯一のパン屋さん
- ②パン工房 ボスケット
- ③電話 0185-77-2889

- ①桔梗の根のあめっこ・白神癒楽里茶
- ②八森いさりび温泉 ハタハタ館
- ③電話 0185-77-2770



- ①ちそうソフト
- ②産直施設 おらほの館
- ③電話 0185-76-4649

広報はっぼうでみる

八峰町の出来事

広報「はっぼう」の申し込みは
八峰町役場企画財政課広報企画係まで
TEL.0185-76-4603 FAX.0185-76-2113
年間購読 2,000円(毎月1回発行)



大きくなりますように～園児の
「サツマイモの苗植え」6月



声をかけながらやさしく放流～
小4「アユの稚魚放流」6月



夜空を彩りました～コロナに負
けるな「サプライズ花火」8月



手をつないでゴール！～「シーサ
イドロードレース」10月



祖父母に交通安全呼びかけ～「新
春」交通安全祈願メッセージ12月



新型コロナウイルス収束を願う
～白瀑神社「どんと祭り」1月



無病息災を祈願しました～
「厄払い・還暦祝い」2月



子供たちは餅つきを楽しみました
～「野遊びin手這坂」3月



上手にコマを打ち込みました～
「きのこ植菌体験教室」4月

「ふるさと納税のご案内」 ここでは、電話で申し込む方法をご紹介します。

●電話での申し込み方法

- ①ふるぽコールセンター (TEL 0570-002-631) へ電話します。
- ②コールセンター担当が【氏名・住所・生年月日・性別 (寄附者情報)】を聞いてくるので答えます。
- ③後日、コールセンターから寄附申込書等一式 (カタログ、寄附申込書、郵便払込み票、返信用封筒) が送られてきます。
- ④寄附申込書に必要事項を記入し、返信用封筒に入れて送ります。同時に「郵便払込み票」に寄附額、住所などの必要事項を記入し、郵便局で寄附額を支払います。
- ⑤後日 (約1～2週間)、返礼品並びに寄附受領証明書が送られてきます。

注：給与所得者 (会社員) は「ワンストップ特例制度」申請書を役場へ郵送すると「確定申告」が不要になります。

●ふるさと納税の【問い合わせ先】八峰町役場企画財政課広報企画係 TEL 0185-76-4603

高峰山と蝶の採集

北川 雅夫（茨城県龍ヶ崎市在住）
（石川出身）



古里を離れて52年。最近よく同窓生の幼い頃の顔を思い出す。皆もういい「ジッチャ、バンバだろうな」。まだ世界のことも関心なく、当時ここが地球の真ん中とばかり、学校（塙川小）の帰りは村のシンボル高峰山を仰ぎながら山道を決まって帰る。キノコやアケビを採ったり、途中でつこ（野っ原）で遊んだり、センプリを採っていくとお袋が喜んでくれた。

そんな私が蝶の採集を始めたのは小学校の4、5年の頃だったろうか。庭のユリの花に飛んでくるアゲハ蝶を捕っては感動した思い出が甦える。それから夢中になるまではそんな時間がからなかった。

学校の図書館の蝶の原色図鑑で蝶の種類や分布、成虫の季節（期間）、止まる樹木や草花などを丸暗記。今でも蝶を見ると50種くらいはすぐにわかる。日曜日にはよく一人で高峰山の周辺まで出かけた。その度に「あんまり山奥まで行くな、クマ出るゾ」と両親に怒られた。中学生になつてからは山奥通いもヤミつきに。完全に蝶の魅力の虜になつていた。同時に自然の草花の美しさに魅了さ



れ、生態系にも関心が強くなった。この趣味は結局、50歳頃まで続いた。峰浜村と八森町が合併した2006年（平成18年）、子供たちの教材になればと、八峰町に蝶類・昆虫類約150種（標本8箱）を寄贈。また翌年には塙川小学校の130周年事業で、昆虫先生として「身近な昆虫から知る地球環境」をテーマに記念講演をさせていただいた。

私が古里、高峰山で蝶の採集を通して学んだことは、「生物は自然の中で必死に種（子孫）を残す命の継承」の大切さだ。しかし、山林などの開発によって自然環境（蝶の場合、産卵する食草など）が破壊されているのが現実である。

ただ光明もある。SDGsの浸透で気候変動や自然環境に目を向けられるようになったことだ。特に小中学校で積極的に取り組んでいることがとても嬉しい。

私の原点

中村 ルミ子（東京都板橋区在住）
（水沢出身 旧姓 銭谷）



八峰町の皆様、ふるさと会員の皆様お元気にお過ごしでしょうか。今ではテレビ・新聞を見ると、新型コロナのニュースばかりで大変な世の中になってしまいました。私の母は昨年1月に他界しましたが、その時はコロナもまん延しておらず、毎月病院へ見舞に行くことができた。病室の窓からは世界遺産の白神山（その手前には目名湯山（母谷山）が見え、山々には真っ白な雪が降り積もり、晴れているのに雪が舞っている、幻想的な景色に感動しました。こんな美しい土地で生まれ育つたのだと改めて感激しました。新型コロナで新盆、一周忌と帰省することができず、残念に思っています。

拓殖大学台湾交換留学生、企業インターシップの学生等アメリカ、ヨーロッパ、アジアの学生達の日本のお母さんとしてお世話をさせていただき、10年間で短期と長期約50数名の学生と接してきました。家族で日常会話、日本文化や料理等について夜遅くまで話し、楽しい時間でした。現在、地域の民生委員をお願いされて14年目、来任期を終えます。東京は核家族が多く、私が担当している方々も、一人暮らしの高齢者や高齢者ご夫婦がほとんどです。現在はコロナ感染のリスクのため、思うような見守り活動ができず残念です。

子供の頃、梅干し入りおにぎり、おやつには自家製の干し餅を持って、妹や友達4、5人でリヤカーを引いたりして近くの山に松ぼっくりを拾いに行き、野山を駆け回ったり木に登ったりと遊び、麻袋には沢山の松ぼっくりを詰め意気揚々と帰る、楽しい一日だった思い出があります。私は縁があり東京に嫁いで早51年。50代の頃からホストファミリーをすることにになり、早稲田大学留学生、

住んでおり、何かと息子夫婦や孫達の元気を吸収して日々過ごしています。息子や娘達は秋田が好きで、小さい頃は夏になると毎年行っていました。孫達も秋田が大好きで、夏には一緒に帰省することが多く、ポンポコ山や白神温泉、ハタハタ館は郷土愛もあり最高の温泉です。帰省すると何度か行きます。早く新型コロナが終息し、オーストラリアに住んでいる娘や孫達に会いに行ける日を楽しみに頑張っています。

米沢に住んで

青柳 信夫（山形県米沢市在住）
（滝ノ間出身 旧姓 安井）



高校を卒業し、最初の勤務地は仙台市でした。2年後に秋田市へ異動し、その後は東京や埼玉、北関東の各地を転々となりました。平成22年3月、群馬県太田市での勤務を最後に、十数回の異動とともに18年に及ぶ單身生活を終え、米沢の妻の元に帰ってきて現在に至っています。

山形県南部に位置する米沢市は、上杉の城下町として歴史のある町です。また、「米沢牛」の産地としても知られています。

しかし、米沢は牛だけではなくありません。米沢には味の「ABC」と言われる名産品があります。Aはアツプル（りんご）、Bはもちろんビーフ（牛肉）、そしてCはカープ（鯉）です。それぞれの英文字の頭文字で表現しています。

特に鯉は、九代藩主「上杉鷹山公」が領民のたんばく質を補うことを目的に、稚魚を相馬から取り寄せ、お堀で育てたのが始まりとされています。米沢では正月の料理や冠婚葬祭などで食されています。代表的な鯉料理は、甘辛く煮た「甘煮」です。

ここで鷹山公について紹介させていただきます。「なせば成る」の言

葉で有名ですから、皆さんもご存じかと思っています。

17歳で米沢藩主になりましたが、この時すでに藩の財政は破綻状態で、借財は20万両もあったと言われています。そのため、鷹山公は虚礼の廃止や人員削減、殖産振興など藩政改革を実行しました。そして、巨額の借財をすべて返済し五千両の黒字に転じたのは、鷹山公が亡くなった翌年だったそうです。現在でも市民に尊敬されている歴史上の人物です。まだまだ米沢について紹介したいのですが、誌面の関係で省略させていただきます。

住めば都と言います。米沢は本当に良いところですが、生活していく上で大変なこともあります。それは雪が多いことです。一晩に40センチも降るのはざらで、雪の少ない八森で生まれた者にとっては本当に驚きです。それと「海」に遠いことです。海のそばで育ったので、今でも海を無性に見たくなります。その時は新潟県の瀬波海岸まで車を走らせます。片道2時間はしんどいですが、海が見えた時はただただ「嬉しい」の一言です。海は本当に良いですね。

イキイキ仲間

工藤かほ子（埼玉県入間市在住）
（古屋敷出身）



関東ふるさと会の皆様こんにちは。昨年来、新型コロナウイルス騒動で私達の生活が一変し、皆様も困惑されている事とお察し申し上げます。私は故郷を離れて55年が過ぎようとしています。

食品卸売業で定年退職後も継続で勤務していました。あらゆるメーカー様の商品が必要としているお客様へお届けする「公共の卸」という意味で、今では2兆円を超える会社になりました。年に2回、関東と関西で展示会が行われ、関東はさいたまスーパーアリーナで、来場者は1万人以上と盛大に開催されます。

退職後は、OB会の会員として日々過ごしています。全国6地区、エリア毎に年1回の総会が行われています。私は関東の会員で、会には同好会がありハイキングコースに入っています。毎月1回イベントがあり、体調と相談しながらなるべく参加するようにしています。観光地の名所、歴史めぐり、博物館、工場見学等、多々あります。コース時間は最寄りの駅に集合し2〜3時間です。秋ウォーキングには丁度よいです。秋には懇親会があり、特に話題になるのは健康問題。血圧が高い、血糖値

が高い、いや俺の方が高い等、自慢げに話に割り込む猛者連中。体力の衰えは隠しきれませんが、気力だけは旺盛？な仲間です。

コロナ禍で自粛生活の中、会員の近況をアンケートしました。ウォーキング、家庭菜園が多く、第二の人生として小説を書いて応募している方もあります。OBから直木賞作家が生まれるのか、または単なる年金生活の道楽で終わるのか・・・楽しみです。他には道の駅めぐり。現在は「コロナ禍」で中止ですが、早く終わってほしいですね。それぞれ居場所が違っても同じ会社の仲間同士。

私の退職時には、同期の在職者はいませんが、退職後も上司や仲間にも恵まれ感謝しています。コロナ禍で、昨年の2月から総会や同好会等、全てのイベントが中止となっており、皆さん自粛生活の中、お元気で過ごされている様子で安心しています。コロナが1日も早く収束し、以前の日常生活を取り戻したいと願うばかりです。ふるさと会の皆様、ご家族様、この先も何卒ご自愛ください。そして、再び皆様とお会いする事を楽しみにしています。

退職を迎えて

武田 誠 (埼玉県所沢市在住)

(滝ノ間出身)



私は子供の頃に育った故郷のことを思い出さない日はありません。漁師の長男として生まれ、ばあちゃん子で育ちました。昭和六十年頃、母と叔母たちが団体バスで参加した時

以来、ふるさと会にお世話になっていきます。今では同級生らと会える楽しみな会です。ふるさと会で歌う『ふるさと』では皆が涙します。私も同じです。数年前に同級生に「私はどんな子だった」と問いかけたら、「誠は子供らしい子供だったよ」と言われ、私は非常に嬉しく思いました。

中学生から始めた卓球は指導者もいない中、全県大会出場を果たし、卓球を続けるために能代工業電気科へ進学し、東北大会では青森山田を下し、三位に入りました。

その後、叔父叔母の勧めで放射線技師学校へ進み、子供の頃には考えも及ばなかった体験をしてきました。仕事柄コロナ患者と接してきました。認識せずして評価するな。事実と真実は違うことがあると言われます。地球温暖化は人類の大問題ですが、コロナは決して解決できない問題ではありません。アフリカの予防接種が終わるのは数年先と言われている

す。待つことも人生の楽しみであります。そんな私も、診療放射線技師として長年勤務した東京医大病院を八月に退職しました。

私生活ではヨネクラジムへ通い、仕事と平行しながらボクシングのプロとして二戦二勝の成績を残せたこと、テレビ番組に三度出演し、『びっくりに日本記録』で優勝、『チャレンジザオリンピック』では、アメリカ遠征で二週間も滞在したことなど、とても良い思い出です。その時に目にしたアメリカの豊かさには驚きました。同時に多くの貧しい国のことを考えさせられました。

尊敬する家族にも恵まれ、今では孫たちという時間が一番楽しい歳になりましたが、通うジムの評価では身体は四十代です。人間は理想を失ったときに初めて老いると言います。

二十世紀の偉大な物理学者のアルベルト・アインシュタインは「大宇宙と小宇宙の中に生きている自分感謝し、人生を価値あるものにする」と言いました。私も縁ある皆様を大切にし、理想を失わず誠実で正しい哲学を持って人生を価値あるものにしたいと思っています。

私のマラソン人生

芹田 仁 (東京都足立区在住)

(岩子出身)



昭和43年能代工業高校に入学して陸上競技部に入り、監督が岩子の鈴木豊治先生でした。高校時代は、大した活躍も出来ず卒業して、昭和46年東京の会社に入社し3か月の研修が終わり、仙台に配属され、えつ、私は東京に居たかった。6年後に青森に転勤になりました。9年のサラリーマン生活を辞めて再び東京へ。義理の兄のところで塗装工になり、現在も月10日ほど働いています。

高校の時57kgだった体重が75kgになり、痩せるのに43歳から走り始めマラソン大会に参加しました。

40歳代は足立区大会に出て1位6回、入賞3回しました。50歳になり関東の各地の大会へ。最初の入賞は千葉県我孫子市で6位になり、その後2回入賞しました。他の入賞は加須市7回、江東区、荒川区、大田区、藤岡市、羽生市で各3回、葛飾区、戸田市、宮代町、行田市、金沢市が各2回、石川県金沢市は娘が住んでいて孫に会いに行くついでに参加、入賞しました。いわい市、鎌ヶ谷市、市川市、成田市、栄町、足利市、草加市、川口市、三郷市で各1回入賞しました。

駅伝大会でも12回入賞しました。51歳足立区代表で墨東5区5000メートル1位、62歳都民生涯スポーツ大会陸上5000メートルで3位に入り、体育の日足立区から表彰されました。

フルマラソンは22回走り、ベストタイムが3時間1分12秒とサブスリーになれなくて残念です。

43歳から67歳まで25年間の大会参加数347レース、参加市区町は1都9県で53カ所になります。

ケガも多く高校2年の時、第3腰椎分離症、44歳の時には膝半月板損傷で参加が決まっていた東京マラソンを断念(一万円の参加費は払い済み)、64歳で脊柱管狭窄症、68歳鼠経ヘルニアで2度の手術を受け、大会に参加するのをやめました。

今は日曜日8時30分、近くの舎人公園にランニングクラブの仲間が集まり、ゆっくり走り、歩き1500円の会費で弁当、酒で他愛のない話をし、午後3時頃解散します。

楽しいマラソン人生でした。入賞出来なくても走ったところもたくさんあります。走らせてくれてありがとうございました。

A woman is seated in a traditional Japanese kimono, which is a deep purple color with a subtle pattern. She wears a wide black obi (sash) around her waist. Her hair is pulled up into a bun. She holds a sword (katana) with both hands, the blade pointing to the left. The background consists of a bright yellow wall with vertical panels. The floor is made of light-colored wooden planks arranged in a herringbone pattern.

– 8 –



第3回（2011年）①雄島花火大会のPR



第3回②会員とその仲間たちによる芸能披露



第3回③加藤町長（当時）と談笑



第4回（2012年）①毎回、大好評のきりたんぼ鍋



第4回②抽選会で会長賞ゲット！



第5回（2013年）①親しい友人との再会



第5回②親しい友人との再会



第6回（2014年）①懐かしい仲間との再会



第6回②懐かしい仲間との再会



第7回（2015年）①懐かしい仲間との再会



第7回②懐かしい仲間との再会



第8回（2016年）①会員とその仲間たちによる芸能披露



第8回②懐かしい仲間との再会



第8回③懐かしい仲間との再会



第9回（2017年）①会員とその仲間たちによる芸能披露



第9回②懐かしい仲間との再会



第9回③懐かしい仲間との再会



第10回（2018年）①第10回記念総会の鏡割り



第10回②町の茂浦民謡同好会による芸能披露



第10回③町の石川郷土芸能保存会による芸能披露



第10回④神馬会長（当時）お疲れ様でした



第11回（2019年）①町の方々による特産品販売



第11回②懐かしい仲間との再会



第11回③森田町長、橋本五郎さんと共に

四季の語らい、
くつろぎのひととき。



<https://www.arcadia-jp.org>

万全の飛沫感染対策で皆様のご利用をお待ちしております

BANQUET 宴会・会議 ACCOMMODATION 宿泊 RESTAURANT レストラン

JR線・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線) 市ヶ谷駅 徒歩2分

アルカディア市ヶ谷
私学会館

宴会予約直通 03-6685-0540 宿泊予約直通 03-6685-0541

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 TEL 03-3261-9921(代表)

農家民宿
はなみずき

～笑顔と真心～
一日一組限定のお宿です

東能代駅もしくは向能代駅までの
送迎があります



八峰町産生薬のキキョウ根と
こだわりの原材料を使った
おかず味噌を販売中です

〒0185-2505

秋田県山本郡八峰町峰浜内荒巻家ノ上 41

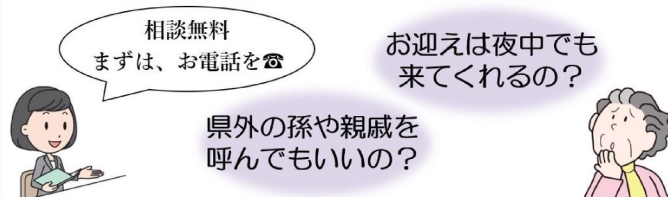
Tel: 0185-76-3778 Fax: 0185-76-2954

e-mail: motenasi.jun.susiume@ezweb.ne.jp

<http://www.iunko-hanamizuki.com/>

こんな今こそ

葬儀の事前相談をしておきませんか



カマキリではない価値

虹のホール

クオーレ (株)JA山本葬祭センター

TEL.0185-54-3004 (年中無休・24時間受付)

能代市字五雲16-3
クオーレのしほ

NPO法人
白神ネイチャー協会

白神ネイチャー協会の活動内容、入会申込等につきましては、下記までご連絡ください。

会員及びボランティア参加者募集

世界遺産に登録された白神山地周辺部でブナの森づくり活動を通して、白神山地世界自然遺産地域の保全を確かなものとし、また、ブナの森づくりを行うことによって、白神の森から良質で良好な水の供給を図り、地域のシンボルであるハタハタ等の魚類の産卵ふ化する藻場「海の森」の再生につなげます。

白神山地 植えようブナを、育てようあなたの心

白神ネイチャー協会事務局

■ TEL : 0185-70-4211 ■ FAX : 0185-70-4214

■ URL <http://www.shirakami.or.jp/~asna/index.html>

小物農機レンタル!

(レンタル機につきましては、1日以上とさせていただきます。)

背負動噴霧器用	1日3,000円	2台	溝切機	乗用、ほか	1日5,000円	2台
動力散布機 粉と粒	1日3,000円	2台	管理機	耕り500mm	1日3,500円	3台
エンジンポンプ φ25mm	1日2,000円	3台	高速洗浄機	エンジン付	1日3,500円	1台
刈払機 背負・肩掛	1日3,500円	5台	発電機	100V、550W	1日3,500円	1台
チェーンソー 中 型	1日3,500円	3台	ウイングモア	φ700mm	1日4,500円	1台
ハウス用オーガー φ35mm	1日3,500円	1台	スプレッダー	手 押	1日2,000円	1台

農家のパートナー
小物農機・販売サービス

AV アシザキ NOUKI

〒018-2504 山本郡八峰町峰浜石川字外林33-21 TEL・FAX 0185-76-2884

病院からもらった処方箋の事など、
お薬のことなら専門の薬剤師が丁寧に説明いたします。



LINUS PHARMACY

ライナス薬局

TEL.0185 - 70-4160

FAX. 0185-70-4170 八峰町八森字古屋敷13-6

月～土 / 朝8:00～夜7:00
休日 / 日・祝日

秋田料理
酒香童子
ひょ てん どり び

東京都墨田区
東向島2-30-11-1F
TEL:03-3619-1676

鶏味噌焼
かしわわ
東舟

〒131-0032
東京都墨田区東向島2-11-21
メール 03-3612-4127

酒香童子
サカイ食堂
サカイ島之路

グループ店
サカイ島之路

白神山地の大自然と
共に歩んで百有余年

八峰町産の酒米で
造った酒を
海外十二カ国に
輸出しています。

白瀑・山本
山本酒造店

〒018-2678
秋田県山本郡八峰町八森字八森269
電話 0185-77-2311 FAX 0185-77-2312
E-mail info-shirataki@shirakami.or.jp

— 途絶えなかった訳がある —

伝承 千年

0120-022170 FAX 0185-77-3601
http://www.suzuki-suisan.co.jp/

米の国・秋田が育んだ
はたはた
秋田名産

低温熟成発酵
秋田産
秋田(株)鈴木水産
SUZUKI SUISAN

麹を使わず、お米と人参・生姜でじっくり
低温熟成発酵させた鈴木水産謹製の飯茹です。

苦楽を共にする蔵人、数々の受賞歴は我々の誇り

ふるさとの味と香り、おいしさそのまま贈ります。

秋田名物
きりたんぽセット

10月上旬から
2月下旬まで
発送いたします。

地方発送
承ります

申し込みご予約は
TEL. 0185-76-2529 FAX. 0185-76-3156
〒018-2507
秋田県山本郡八峰町峰浜田中字大土面17 レストラン 峰
ホームページ http://www.shirakami.or.jp/~mine/

～ ご発送専用商品(冷凍便) ～

CAS 志んこ

八峰町にお帰りの際は、ぜひ“出来たて”をどうぞ…

～ 出荷ご希望日の3日前までにご注文ください ～

味と心で ごあいさつ ● 上町本店 能代市上町12-2
TEL 0185-55-0030 営9:00～13:00
www.sekito.jp ● バイパス店 能代市字下内崎63-13
TEL 0185-52-1230 営8:30～18:30

TEL 0185-54-3131・FAX 0185-54-2433
地方発送のご注文はこちらへ

日本海と白神山地が出逢う宿 海の幸たっぷりのお料理とあったかい温泉で
心と体を癒してください

ご宿泊
・美しい景色を一人占め
・特別な時間をゆったりと過ごす
八森いさりび温泉

ハタハタ館

ホームページ: http://www.hatahatakan.jp/
秋田県山本郡八峰町八森字御所の台51番地
TEL: 0185-77-2770(代)

子どもに夢を！ 誇れる郷土を！
地域に活力を！

2022年

第36回雄島花火大会

8月15日打ち上げ（毎年）

雄島花火実行委員会

会長 大山 猛

地域と共に！



SELAグループ

SELAシロキ

Panasonic エルポートシロキ

八峰町八森字中浜 TEL 77-2323・FAX 77-2324

白神の海と大地の夢を育む

白神八峰商工会

会長 大森 三四郎

秋田県山本郡八峰町八森字中浜41-3

TEL:0185-77-3161 FAX:77-3008



白神
秋田・八峰町



あわびの里づくりまつり



令和4年8月第一土曜日開催予定

☆参加者には2年後に「あわび」をお送りします。

門脇家

おーる秋田・ふるさと館
みんなの実家



高貴な田舎
AKITAVISION



こんなことに利用できます
◎首都圏からの帰省時、気軽に立ち寄る宿泊場所として
◎宿泊研修の場所として
◎グループでの旅行の宿泊に
◎移住体験場所として

アクセス

☆秋田自動車道「秋田北IC」出口より3分
☆JR秋田駅より約10km
☆JR土崎駅より約5km

〒010-0136 秋田県秋田市上新城中片野36-35

館長 門脇 成英 携帯 090-2660-2000

電話 018-853-0901 FAX 018-853-0908

URL <http://www.all-akita-furusato.jp>

おらほの館

地元野菜の販売とご当地ソフトクリーム

TEL 0185-76-4649



おいしい

道のレストラン はっぼう TEL 76-4455

八峰町峰浜沼田ホンコ谷地147-6 道の駅となり

さまざまな理由でお墓参りができない、管理ができない方のために

お墓参り代行

お墓掃除代行

草刈り
ゴミ拾い
管理全般

当社では信頼できる秋田県在住のスタッフを派遣し、責任を持って代行いたします。

秋田県内全域で対応可能です。

ご依頼主には写真付き終了報告書を提出します。

▼会社案内、お墓掃除等の動画はコチラから！



費用など詳細は下記までお問い合わせください

お墓のあらゆるご相談を承っております。お気軽にご相談ください。

(株)東日本メモリアルサービス 秋田営業所

〒010-0136 秋田市上新城中片野36-35 TEL080-3274-5681 FAX018-853-0908 t.narita@east-japan-ms.co.jp

秋田比内地鶏生産責任者の直営店

通販

本家あべや

鶏肉、出汁、卵 すべて
秋田比内地鶏

究極の親子丼

2~3人前 税込
2,200円

本家あべや お取寄せ 検索

白神山地から湧き出る天然水と、地元農家の青大豆のみを使用



究極の美味 **グリーン豆腐**

従来の豆腐より栄養価が高く
ほんのり緑色で甘味があり、こくが深く
美味です。

◇◇◇◇松岡食品 おかげさまで創業71年を迎えました◇◇◇◇

〒018-2664 山本郡八峰町八森字古屋敷43-3
松岡 清悦 ・ 松岡 清也
TEL 0185-77-2024 FAX 0185-77-3646
E-mail : info@matsuoka-foods.com



「在宅薬剤管理指導」 行っております。

皆川薬局

秋田県糖尿病療養指導士
薬剤師 皆川鉄治・山脇一輝・山脇真理
八峰町峰浜目駅前 TEL. 76-2052・FAX. 76-2199

営業時間 8:00~18:00/休業日 日曜日・祝祭日

～ 新鮮食材 全国発送いたします!! ～

水木食品ストアー

Instagramで
日々更新中
@haruka_mizuki

〒018-2501
秋田県山本郡八峰町峰浜水沢字水沢67-1
TEL・FAX 0185-76-2031
メー ル mizuki728@hotmail.com
ホームページ <https://r.goope.jp//mizukistore>

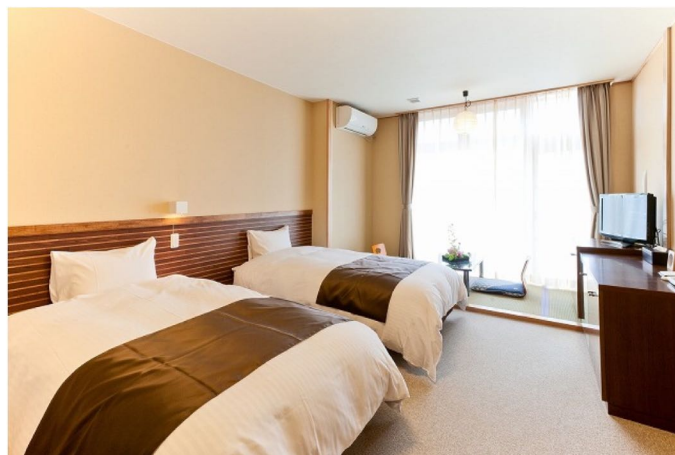
◆八峰町のふるさと納税に「きりたんぼ鍋セット」他
協賛しています。

◆ご注文はメール・ホームページからお申し込みください。

森のリゾート、海のリゾート

あきた白神温泉ホテル

八峰町八森字磯村100番地
TEL 0185-77-2233



令和4年3月開設予定
特別養護老人ホーム さらさ能代

令和4年3月に能代駅前に特別養護老人ホーム
「さらさ能代」がオープンします！

「昨日までになかった介護を」をスローガンに、
その人らしさを大切に心温まるサービス
を提供いたします。

社会福祉法人のしろ汐風会

住所: 〒016-0831 秋田県能代市14番162号

TEL: 0185-74-6755 FAX: 0185-74-6756

ホームページ: <https://jawa-akita.com>

JAWA秋田 で検索



第13回八峰町関東ふるさと会総会・懇親会中止のお知らせ



同封の会長挨拶文でもご案内のとおり、第13回八峰町関東ふるさと会総会・懇親会は新型コロナウイルスの影響により中止としました。なお、来年度第14回総会・懇親会は11月20日(日)を予定しています。



八峰町にお住いの皆様へのお願い



この会報を読み終わりましたら、捨てないで保管しておいてください。そして、関東地区にお住いのご家族が帰省されましたら、お渡し願います。現在のふるさと会会員はほとんどが60歳以上です。これは、ふるさと会発足時に旧八森町、旧峰浜村の住民のご協力により集められた名簿によるものです。以後は個人情報の保護もあり、新たな名簿がほとんど入手できないためです。その結果、関東地区にお住いの60歳未満の八峰町出身者の多くはふるさと会の存在を知らずにいると思われます。この会報をご覧になり、ふるさと会に入会いただけるようご協力をお願いします。入会希望の方は、下記ふるさと会事務局までご連絡ください。



0185-77-2255



秋田県山本郡八峰町八森字横間156番地先
秋田県漁業協同組合
北部支所

あふれる緑、大地と共に輝く未来



秋田やまもと農業協同組合

本店

〒018-2104秋田県山本郡三種町鹿渡字町後270

TEL : 0185-87-4600 (代) FAX : 0185-87-4200

代表理事組合長 檜森 保雄



八峰支店 〒018-2503 秋田県山本郡八峰町峰浜塙字豊後長根65-1 TEL:0185-76-3151(代) FAX:0185-76-3959

《編集後記》 『八峰町過疎地域持続的発展計画(案)』(令和3~7年度)地域交流の促進対策その1として、「ふるさと会の組織強化を支援する(後略)」とある。コロナ禍により「懇親会」も2年間中止になり、会の絆も細りそうだ。携帯・SNSで連絡は取れるにしても、対面の喜びは大きい。ふるさと会の会員は60歳代以上が多くなった。「異郷で学び働く若者たちの交流の場を創る」ふるさと会発足の初心に帰り、首都圏在住の若者・壮年者と共に八峰町の歴史文化・魅力を再学習し、ふるさと会の意義を再認識していきたい。(須藤)

八峰町関東ふるさと会 役員一覧

会 長 : 戸田 眞里
副 会 長 : 麻木 固磨、須藤 正喜、成田 勘一
幹 事 長 : 芹田 忍
副幹事長 : 船越 鉄実、本多 義春
幹 事 : 飯田 良子、北郷 洋子、白木 仁
塚本 康子、三浦 博、吉江 后子
監 査 役 : 黒浜 茂子、福田 稔

八峰町関東ふるさと会事務局

〒253-0004

神奈川県茅ヶ崎市甘沼880-9 芹田 忍 方

TEL/FAX 0467-54-2007 携帯 080-1002-3510

- ◆ 発 行 : 八峰町関東ふるさと会
- ◆ 発行責任者 : 戸田 眞里
- ◆ 編 集 委 員 : 須藤 正喜、飯田 良子、白木 仁
芹田 忍